



次の一歩へ

校長 田中秋人

今日で2月も終わりとなります。立春からはや1カ月。暦の上だけでなく、日々の生活の中でも暖かな日が少しずつ増えてきました。暖かい日には、上着を脱いで元気に遊んでいる子どもたちの姿がよく見られるようになってきました。ボールや固定遊具で遊ぶ子、友達と鬼遊びをしている子、思い思いの休み時間を楽しんでいる様子でした。

さて、4月の学校便りで今年度のキーワードとして一歩前へとお伝えをしました。職員一同このキーワードをもとに子どもたちの学びや安全等を含めた学校生活がより充実できるように授業や行事の充実を図りながら取り組んできました。その一つに異学年交流のなかマイ活動があります。本校では学校の規模を生かし、学年にかかわらずお互いの顔をわかるように、なかマイ活動を行っています。その関係性を更に一歩前へすすめるために今年度から学校周辺を掃除し、美化に努めた「なかマイそうじ」を行いました。高学年の子どもが下級生に優しく声をかけながら活動する姿、学校周辺が更にきれいになったことをともに喜ぶ姿、より子どもたちの関係性が深くなってきたことを感じました。また子どもの日々の生活の安全を守るために行った「防犯教室」、「サイバー防止教室」。これらは日頃よりお世話になっているPTA会長をはじめ、神奈川県警の一つの組織である少年保護センターの方、SNSのトラブル防止について研究している大学生等の外部の専門家を講師としてお招きし授業を行っていただきました。様々な実践をされている方の話を聞くことで、より自分事として捉えることができてきたのではないかと思います。そして、学校保健委員会。年間を通して正しい姿勢とはというテーマのもと実践してきました。中休み終わりによい姿勢についての体操を行ったり、スポーツ協会から講師をお招きし動きながら姿勢について考えたりしました。

様々な場面において一歩前へと改善を図ってきました。しかしその一方でまだまだ十分でないところもたくさんあります。よりよい舞岡小学校となるように次の一歩へと進めていきます。

校庭で遊んでいる子どもの姿とともに舞岡川沿いの桜の花芽が膨らんでいることに気付きました。桜の花は毎年3月下旬になると変わらず花を咲かせます。けれども同じ花は一つとしてありません。より太陽の光を感じられるように花も咲く場所を変えているかもしれません。同じようにより子どもたちが安心して過ごせるように、そして保護者・地域の皆様に愛され続ける学校であるためにも、舞岡小学校を更に一歩前へと進め続けていきたいと思えます。令和5年度も残り1か月となりました。3月も春のあたたかな日差しのようなご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。最後になりますが今年度も本校の教育活動にご理解ご協力いただき感謝申し上げます。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。